

本県中山間地域を取り巻く最近の動き

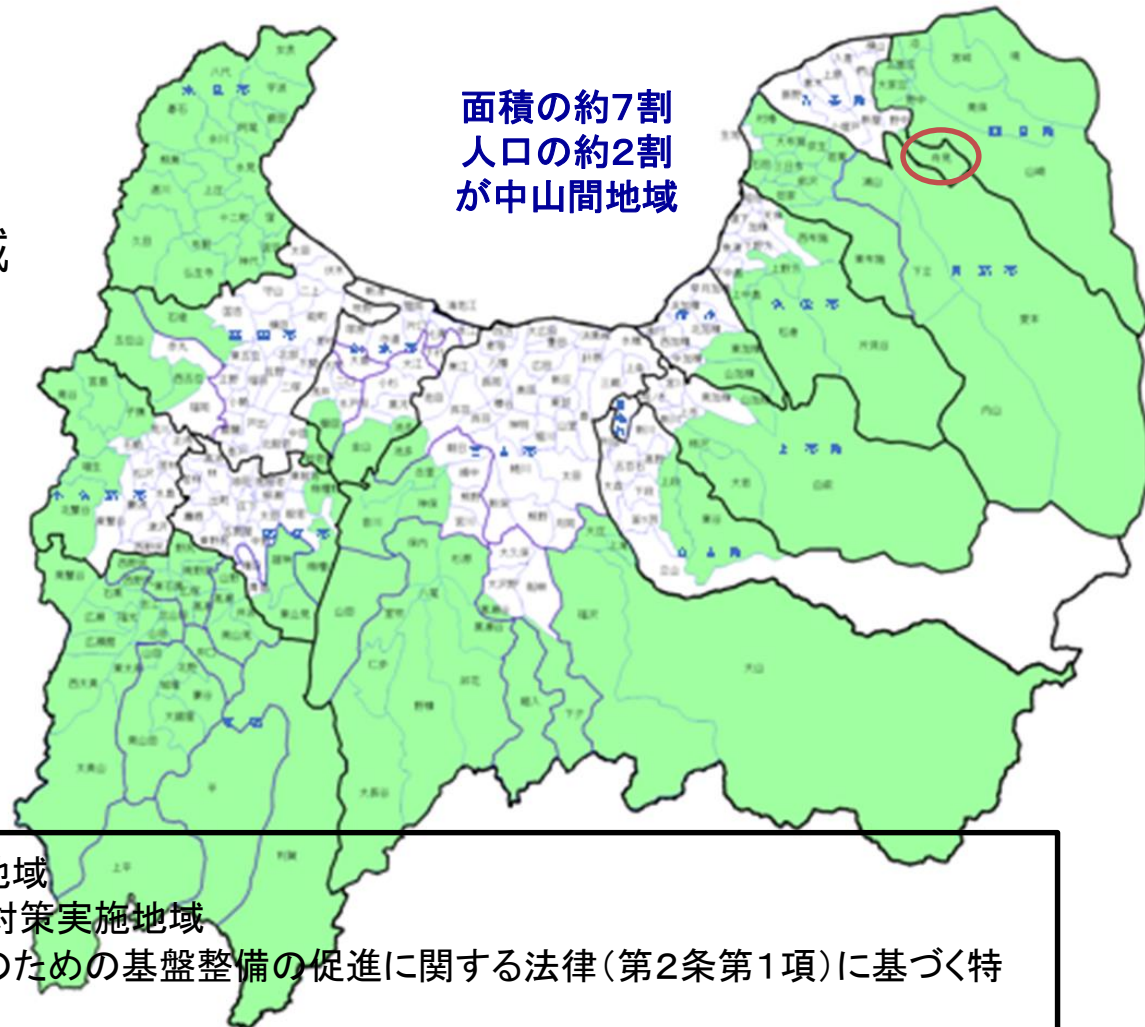
1 本県の中山間地域について

(1) 中山間地域の追加

棚田地域振興法に基づく指定棚田地域に指定（R3.6.21公示）されたことに伴う中山間地域の追加

〈追加された中山間地域〉
入善町 舟見地域

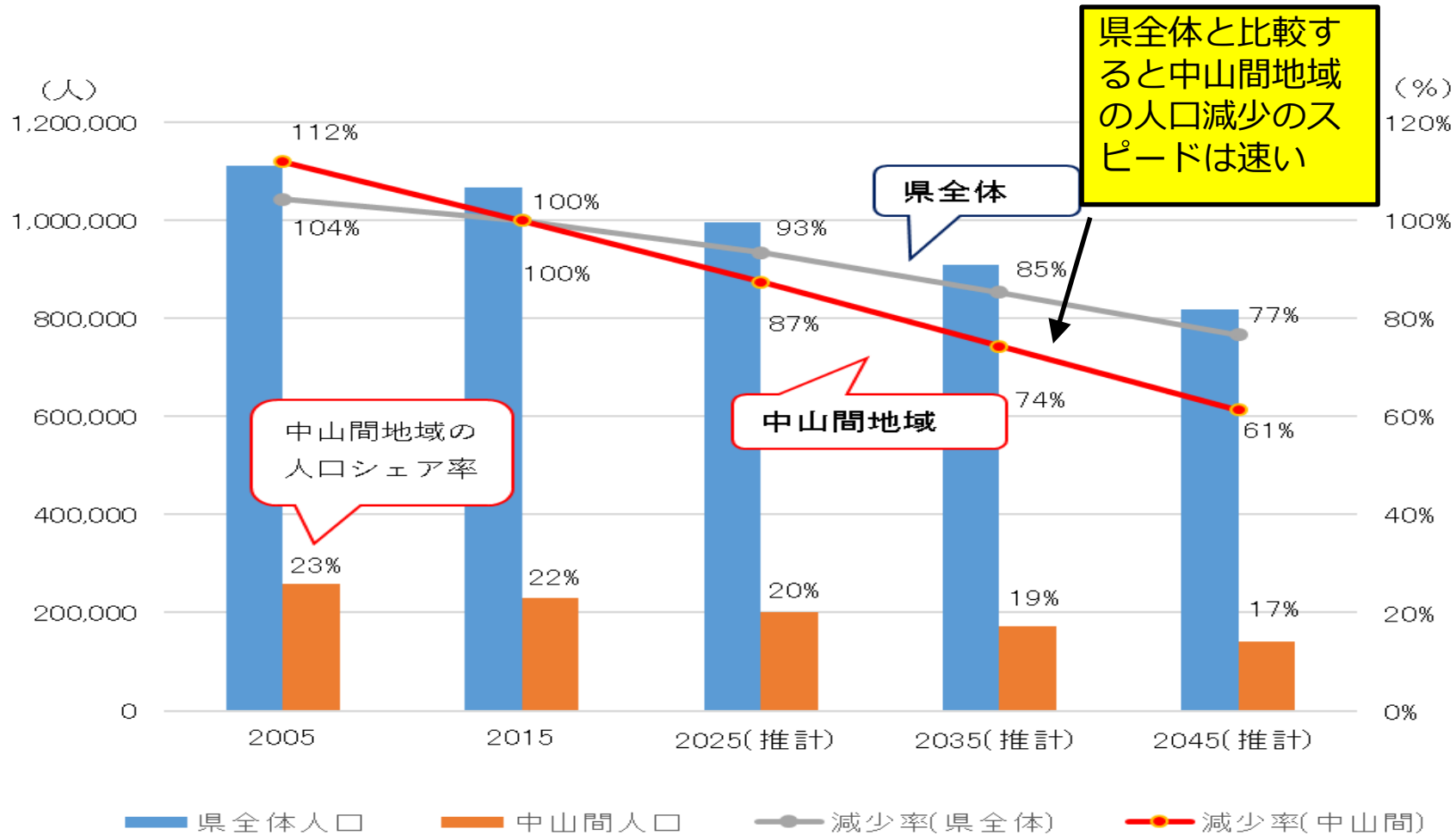
面積の約7割
人口の約2割
が中山間地域



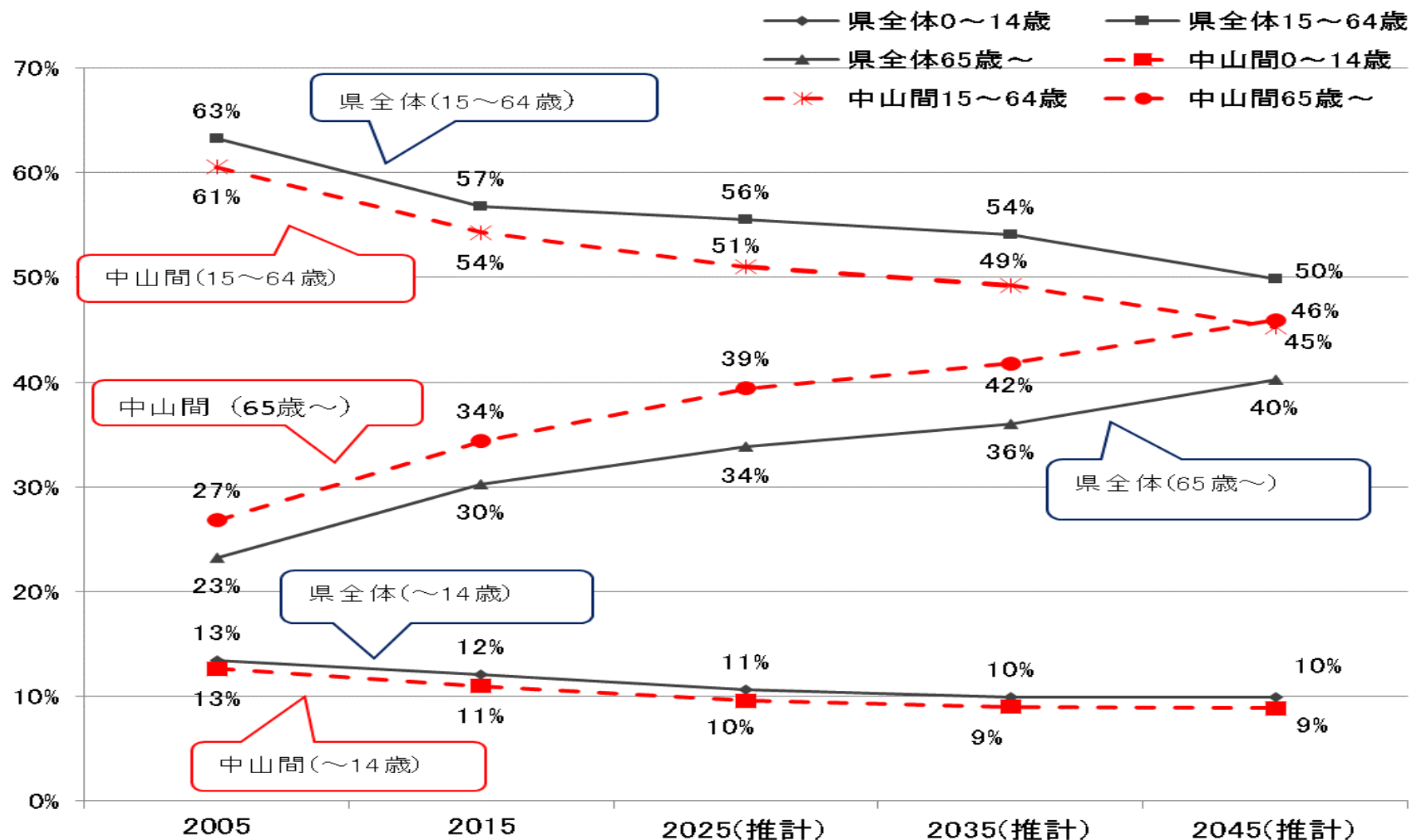
(2) 中山間地域の定義(条例第2条)

- (1) 山村振興法(第7条第1項)に基づく振興山村地域
- (2) 半島振興法(第2条第1項)に基づく半島振興対策実施地域
- (3) 特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律(第2条第1項)に基づく特定農山村地域
- (4) 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第2条第1項に基づく過疎地域
- (5) 棚田地域振興法(第7条第1項)に基づく指定棚田地域
- (6) これらに類する地域として知事が定める区域(中山間地域等直接支払制度の知事特認地域)

2 参考データ① 富山県の将来推計人口と人口減少率



2 参考データ② 年齢別人口割合の推移



2 参考データ③ 地域運営組織、地域おこし協力隊

地域運営組織

地域の生活や暮らしを守るため、地域で暮らす人々が中心となって形成され、地域課題の解決に向けた取組を持続的に実践する組織。

富山県 98 (うち中山間地域 57) 【参考】国5,783

【出典】令和2年度地域運営組織の形成及び持続的な運営に関する調査研究事業報告書（総務省）

地域おこし協力隊員の推移

- ・ 隊員の約7割が 20 歳代と30歳代
- ・ 隊員の約4割は女性
- 【退任後の状況】 ※R2.3末調査時点
- ・ 任期終了後、約6割（64.7%）が富山県内に定住（全国平均63.0%）
- ・ 退任後の進路（就業41%、起業39%、就農・就林13%、その他・不明7%）

(人)

年度	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
全国	89	257	413	617	978	1,629	2,799	4,090	4,976	5,530	5,503	5,560
富山県	0	3	4	3	4	7	21	40	55	52	42	40

3 新過疎法及び富山県過疎方針について

「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」 (令和3年4月1日施行)

昭和45年以来、五次にわたり議員立法として制定された過疎対策立法のもとで各種の対策が講じられてきている。新過疎法では、総合的かつ計画的な対策を実施するために必要な特別措置を講ずることにより、これらの地域の持続的発展を支援し、もって人材の確保及び育成、雇用機会の拡充、住民福祉の向上、地域格差の是正並びに美しく風格ある国土の形成に寄与することを目的としている。

本県の過疎地域等

→過疎地域の要件：人口要件（減少率）と財政力要件を満たす必要あり

氷見市、南砺市、朝日町、富山市（旧山田村、旧細入村）

※富山市（旧山田村、細入村）は、令和2年度末で過疎地域の指定から外れたものの、6年間の経過措置が適用される特定市町村の区域として位置づけられている。

県過疎方針の策定

過疎法の規定により、県の過疎地域等の持続的発展のための対策の大綱として、また、過疎地域等の市町が自らの持続的発展計画を定める際の指針として令和3年8月に策定。（期間：令和3～7年度）

<11の実施項目>

- ①移住・定住・地域間交流の促進、人材育成
- ②産業の振興
- ③地域における情報化
- ④交通施設の整備、
- ⑤生活環境の整備
- ⑥子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進
- ⑦医療の確保
- ⑧教育の振興
- ⑨集落の整備
- ⑩地域文化の振興等
- ⑪再生可能エネルギーの利用促進

4 富山県成長戦略会議について

新しい富山県の更なる発展に向けたビジョンや戦略を検討するため、「富山県成長戦略会議」を設置

○成長戦略会議での主な議論

- ① これからの富山県のビジョン
- ② ベンチャー創業支援や官民連携のあり方
- ③ DXや産学官連携による新たな産業戦略
- ④ 観光振興・移住促進を見据えたブランディング戦略
- ⑤ まちづくりや女性活躍、子育て支援 など



「富山県成長戦略会議中間報告」としてとりまとめ(R3.7.30)



上記の中間報告を踏まえ県として「中間とりまとめ」を公表

「真の幸せ」（ウェルビーイング）中心の成長戦略

- ◆ 「真の幸せ」（ウェルビーイング）の向上
- ◆ 次世代の価値を産む人材の集積

成長戦略の中核となる6つの柱に基づき、具体的な施策を検討するため、ワーキンググループを設置

- ① 真の幸せ（ウェルビーイング）戦略
- ② まちづくり戦略
- ③ ブランディング戦略
- ④ 新産業戦略
- ⑤ スタートアップ支援戦略
- ⑥ 県庁オープン化戦略

○富山県成長戦略のビジョン

幸せ人口1000万

～ウェルビーイング先進地域、富山～

【知事メッセージ全文は県HPに掲載しています】



豊かで魅力ある中山間地域の実現～中山間地域における持続可能な地域社会の形成に関する条例の実現に向けて～

地域のコミュニティの再生、人口の安定及び地域の保全 (条例第6条第2項第1号)

拡) 集落支援の推進 2,187万円【地創】

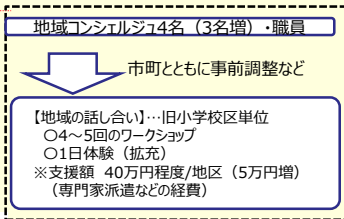
中山間地域の話し合い支援や個別相談対応、情報収集等の集落支援事業を強化するため、地域コンシェルジュを3名増員(4名体制)

拡) 中山間地域「話し合い」の促進 800万円【地創】

地域のアクションプラン策定に向けた住民の話し合いに係る活動を支援 (支援額等を拡充)



専門家による話し合いの支援



話し合い支援のイメージ

■ **中山間地域のサポート人材の育成 150万円【地創】**
地域づくりをサポートする人材育成研修を実施

拡) **地域おこし協力隊のサポート強化 325万円【地創】**
地域おこし協力隊研修 (行政職員向けの研修) など

■ **中山間地域「地域づくり発表会」の開催 50万円【地創】**

■ **中山間地域インターンシッププログラム 120万円【地創】**
東大生が政策を提言するインターンシッププログラム (長期・短期) の実施

新) **新たな地域づくり展開促進実証事業 100万円【地創】**
人材交流等のため、地域づくり実践者による地域づくりラボを創設

■ **中山間地域保全パートナーシップ推進事業 295万円【農林】**
農業活動等に参加したいと考える企業・市民団体等と集落等との連携を促進、とやま農業・農村パートナーによる農村ポテンシャル活動を支援

新規事業：赤字 拡充事業：青字

■ **令和新時代におけるまちづくりの推進 150万円【地創】**
市町村が多様な主体と連携して中山間地域の活性化を図る取組等を3年間支援 (初年度は計画策定)

■ **元気な中山間地域づくりの支援 7億5,100万円【農林】**
中山間地域等直接支払交付金を活用し、農業生産活動に関する集落の活動体制の維持・強化等を推進

拡) **空き家発生の未然防止 62万円【土木】**
市町村が行う空き家未然防止のセミナーや相談会の開催を支援

■ **中山間地域のにぎわい創出の促進 675万円【地創】**
移住者を受け入れ、起業等を支援する中間支援組織がある地域を支援

新) **とやまでお試しテラーク移住の促進 1,000万円【地創】**
テラーカーのお試し居住への支援、テラーク体験ツアーの実施

■ **地域防災力向上の支援 2,800万円【危管】**
自主防災組織が実施する防災資機材の整備や避難訓練等を支援 (拡) 2月補正500万円)

地域経済の活性化促進、若者等の所得の増大 (条例第6条第2項第2号)

拡) **野生鳥獣保護管理総合対策 1億1,180万円【生環】**
富山県捕獲専門チームによるICTを活用したくくりわなの設置等

拡) **鳥獣被害防止総合対策 4億7,249万円【農林】**
農地等への鳥獣の侵入防止対策に係る新技術の実証をはじめ、イノシシの捕獲活動や捕獲イノシシの処分施設の整備を支援



イノシシ捕獲の強化 (イメージ)

拡) **とやま型スマート農業の推進 1,819万円【農林】**
新設するスマート農業普及センター (仮称) でのスマート農業研修を新たに開催

■ **中山間農業者所得向上モデル事業 2,200万円【農林】**
中山間農地の特色を活かして農業所得の向上を目指すモデル農業者を育成

■ **中山間地農業支援事業 610万円【農林】**
保全管理農地の有効活用、除草作業の機械化体系の実証、新産地の育成により持続可能な中山間地農業を支援

拡) **富山県林業カレッジ運営の支援 1,773万円【農林】**
効率的な素材生産を担う技術者を育成 (スマート林業コースを追加)

■ **林業成長産業化の推進 3億1,197万円【農林】**
県産材の安定供給のための路網整備、高性能林業機械の導入等を支援

新) **スモールビジネスの創業支援 2,100万円【知政】**
スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を支援

拡) **中山間地域チャレンジ支援事業 875万円【地創】**
地域資源を活かした特産品開発等の取組を支援 (採択数増加)



農業生産活動の支援
WATA・HATA (魚津市松倉地区)

■ **とやまの「ふるさとのお宝」の発掘支援 800万円【地創】**
特産品を発掘・ブランディングし、首都圏に販売

拡) **富山県外誘致プロジェクト 2,170万円【地創】**
市町村と連携した県内進出企業によるテラーク整備への補助や誘致活動の実施

生活に必要な不可欠なサービスの確保 (条例第6条第2項第3号)

拡) **中山間地域の交通圏等活性化への支援 800万円【地創】**
個人所有車両を活用した輸送サービスを住民参加型交通モデルとして新たに支援



ノッカルあさひまち

■ **地域ぐるみ除排雪の促進 1,450万円【生環】**
地域による除排雪体制の整備を行う市町村等に対し支援 (拡) 2月補正5,080万円)

新) **中山間地域等買い物カーブスの推進 900万円【商労】**
中山間地域等における買い物カーブスの実証実験、初期費用への支援

新) **中山間地域ドローン物流実証事業 800万円【地創】**
ドローンを活用した物流について、勉強会を踏まえた実証実験を実施



物流ドローンのイメージ

新) **エコな配達物の推進 150万円【生環】**
県民・事業者・行政が連携協力して再配達を減らす取組を推進

新) **中山間地域の課題解決支援 220万円【地創】**
民間企業や団体等が行う地域課題解決の取組に対する補助

■ **ふれあいコミュニティ・ケアネット21 6,800万円【厚生】**
地域住民自らが福祉課題を解決する活動への支援

新) **介護施設等におけるICT導入の支援 2,000万円【厚生】**
介護事業者のICT導入の支援 (中山間地域は補助率高上げ)

■ **へき地医療拠点病院の運営 2,454万円【厚生】**
へき地診療所への代診医の派遣等へき地住民の医療を確保

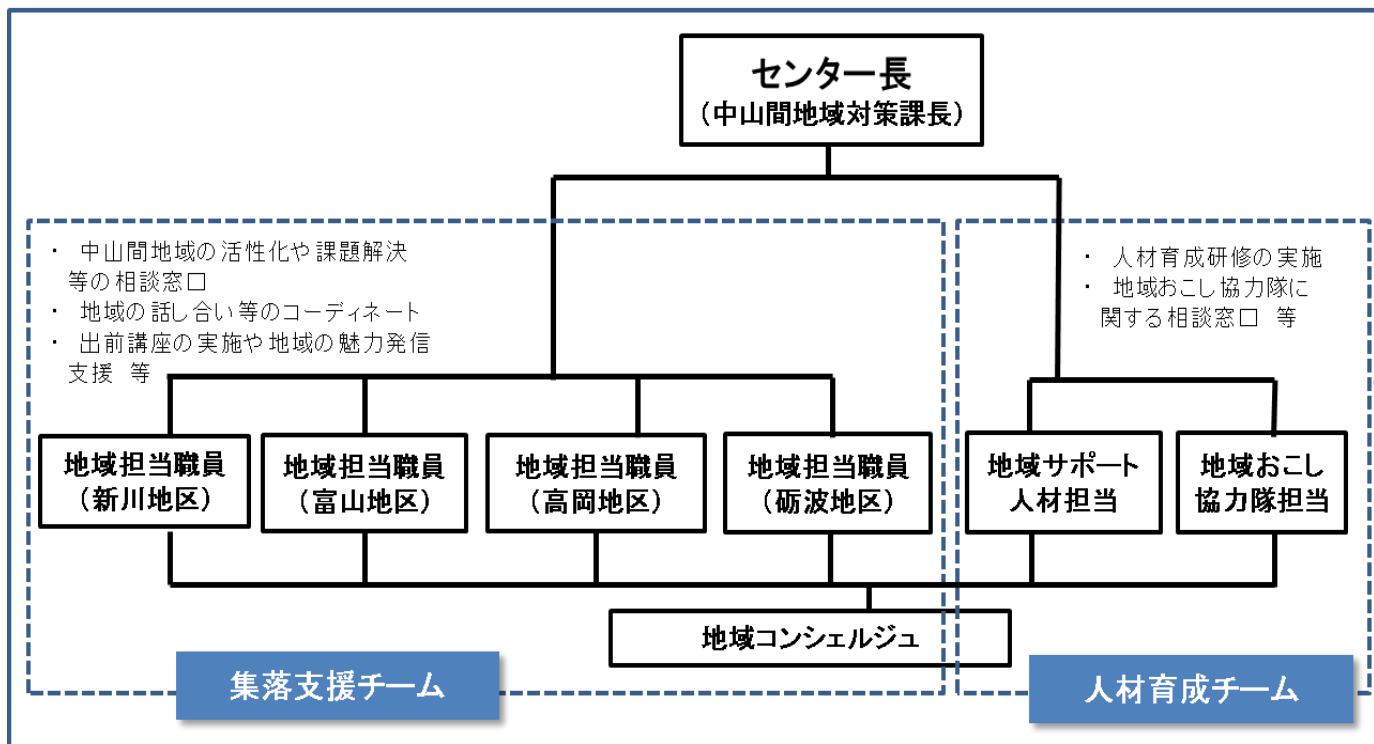
新) **遠隔医療設備整備費への支援 1,238万円【厚生】**
遠隔医療に必要な機器等の整備を支援 (中山間地域は補助率高上げ)

5 本県における取組み①

中山間地域サポートセンター

中山間地域の課題を解決するためのワンストップ型の相談窓口

- 中山間地域の自治振興会や団体等からの相談内容に応じて、関係部局への橋渡しや市町村と連携しながら活用可能な支援策等を紹介。
- 専門スタッフの「**地域コンシェルジュ**」と地区担当職員が直接、現地を訪問し、地域課題等の聞き取りや各種相談に対応。



富山県パートナーシップ推進デスク (農林振興センター)



専門スタッフ「地域コンシェルジュ」による話し合いの支援



地域の役員会での課題の聞き取り

5 本県における取組み② 地域の話し合い事業

地域コミュニティの維持・活性化に向けて、住民主体の地域の未来像に関する話し合いやアクションプランの策定への支援

地域（自治振興会等）

多くの**住民による話し合い（ワークショップ）**を実施し、**地域の未来像の実現にむけたアクションプラン**を作成



老若男女を問わず多くの住民が話し合いに参加



まちあるきによる地域資源の発見



住民自ら考えたアクションプランの発表

県（中山間地域対策課）

専門家の派遣等に係る経費負担のほか、話し合いの実施に係る事前調整、話し合い当日の進行等を担当



策定したアクションプラン（例）

各地域でアクションプランに基づく活動を展開（中山間地域チャレンジ支援事業も活用可能）

<これまでの実施地域>

R3（7地域）	富山（山田西部）、氷見（柳田）、黒部（東布施）、砺波（東山見）、南砺（福野東部、上平）、朝日（山崎）
R2（3地域）	富山（小見）、南砺（平）、氷見（十二町）
R1（8地域）	富山（黒瀬谷）、魚津（西布施、上中島、片貝、上野方）、南砺（山野）、砺波（梅檀野）、小矢部（南谷）

【参考】アクションプランの実現に向けた取り組み

話し合いを実施した地域では「中山間地域チャレンジ支援事業」等を活用しアクションプランの実現に向けた取り組みが行われています。

魚津市片貝地域



旧小学校舎を宿泊施設として再整備

魚津 旧片貝小の宿泊事業



市民対象に 来月開始 女性有志 料理提供へ



「毛勝の郷 シェルピース」は、旧片貝小の旧校舎を宿泊施設として再整備し、地域内外からのお客様をもてなす地元料理の開発に取り組んでいます。また、女性有志による料理提供も来月から開始予定です。

母の味召し上がれ

地域内外からのお客をもてなす
地元料理の開発

富山市黒瀬谷地域



近隣地域と連携した食体験イベントの開催



子ども達の夢応援体験教室の開催
(ピザ職人を招いたピザづくり体験)

砺波市梅檀野地域



旧幼稚園舎を地域の交流施設として再整備



交流施設内でのコミュニティカフェ
の開設

5 本県における取組み③

中山間地域ドローン物流実証事業

中山間地域における日常生活を支えるサービスが将来的にも確保できるよう、ドローンを活用した物流の実証実験を実施

(1) 実証実験の概要

11月25日 飛行式を実施

内容	南砺市平地域内における目視外自律飛行による荷物配送 ※配送物は、日用品、食料品を予定(3kg以内)
飛行ルート	下梨地区(南砺市平市民センター)⇒祖山地区(約8Km) ・下梨から東中江を經由して祖山まで、主に庄川上空を飛行。

<使用機体>PD6BType3C(株式会社プロドローン製)



機体サイズ	縦:約1,874mm 横:約2,060mm
機体重量	約20kg

(2) 勉強会の開催

ドローン物流に関する検討を進めるため、取り組み紹介や産学官が参集する情報交換の場として、勉強会を開催。

- ・ 第1回勉強会 令和3年6月7日 参加者 約100名
- ・ 第2回勉強会 令和4年3月頃(予定)



5 本県における取組み④

中山間農業者所得向上モデル事業







中山間地域の特色を活かした農業経営の展開を通じて、**農業所得750万円**を目指す農業者を育成し、**中山間地農業経営モデル**を確立するとともに、その後の横展開を図る。(実施期間 R2~4)

目標

【成果目標】(R6年度)

- ① 現状(R元年度)に対する販売額の増加率が10%以上
- ② 専従者と準専従者の年間農業所得の計が750万円以上

モデル農業者の取組状況

モデル農業者	佐々木 智氏(52歳) (株)ファームクワイト黒部 代表 (黒部市宇奈月町下立)	大久保 憲治氏(39歳) (株)山光農園 代表 (滑川市東福寺野)	橋本 健二氏(39歳) (個人経営) (南砺市土生新)
経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・稲作の大規模化 ・「いなきび」の新規作付け ・「きびもち」加工及びスイーツの商品開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハトムギ等の新規作物を導入 ・学校給食や飲食店等へ販路開拓 ・ICT機械による不利な生産条件の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・あんぽ柿の生産拡大 ・アスパラガスの新規作型の導入 ・規格外のあんぽ柿を加工したスイーツ等の商品開発
取組状況及び計画	<p>【ソフト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いなきび」栽培実証 ・「いなきび」加工・販売の調査実証 <p>【ハード】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乾燥調製施設の増強 ・カバーシート畦畔の補修 ・トラクタ、自脱型コンバイン、ドローンの導入 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>【ソフト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハトムギ等の栽培実証と販路開拓 ・自動水門装置の導入 <p>【ハード】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハトムギ生産機械(播種機、コンバイン等)の導入 ・草刈機(トラクタアタッチ)、ドローンの導入 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>【ソフト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんぽ柿生産資材の導入 ・柿スイーツの商品開発、成分分析 ・アスパラガス一期採り栽培の実証 <p>【ハード】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんぽ柿加工施設の整備 ・アスパラガス用管理機の導入 ・柿収穫用昇降機の導入 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

5 本県における取組み⑤ 中山間地域等買い物弱者対策モデル実証業務

買い物弱者対策に有効な新たな買い物サービス事業のアイデアを募集し、採算性の確保や人材の確保などの事業実施上の課題を検証

実施者:アルビス株式会社
実験場所:富山市八尾町

【事業内容】

八尾ショッピングセンターを拠点として、買い物弱者の方々が本当に行きたい場所のみをつなぐ、「お買い物バス」を運行



【検証内容】

中山間地域の買い物弱者が現状直面する課題等を把握し、福祉サービス機能や行政と連携しながら地域の実情に応じた、買い物バスのシステムづくりを検証

【実施期間】

2021年10月1日(金)～10月29日(金)

【運行ルート】

■ 毎週水曜日

- ①黒瀬谷～上掛畑～上笹原地区
- ②野積～西川倉～高熊地区

■ 毎週金曜日

- ③大長谷～仁歩～乗嶺地区

八尾地域にお住まいでアンケートにご記入いただければ、どなたでも無料でご利用いただけます。

10月限定
10月1日～29日

八尾ショッピングセンター・アルビス八尾店 行き
お買い物バスを運行します!

アンケートにご記入いただくと無料で八尾地域巡回お買い物バスにご乗車いただけます。
行政センター・医療機関・郵便局などの公共施設にも停車いたしますのでお買い物以外の用事もお済ませいただけます。

運行ルートは全3コース
①黒瀬谷～上掛畑～上笹原地区コース (毎週水曜日運行)
②野積～西川倉～高熊地区コース (毎週水曜日運行)
③大長谷～仁歩～乗嶺地区コース (毎週金曜日運行)

お買い物と相違(な)らずお乗車!
アルビス八尾店・ショッピングセンターにはお買い物袋も預かります。
乗車料も無料。往復に2回乗車いただけます。
[※] 工事の相残りがわからない など

予約センターからバス乗車案内!
予約センターから予約センターまでお乗車いただけます。
予約センターから予約センターまでお乗車いただけます。
予約センターから予約センターまでお乗車いただけます。

アンケートにご記入いただいた方
乗車無料!

お問い合わせ
バス予約センターなど、新型コロナウイルス感染症の防止にご協力をお願いします。
ワンマンでの運行となりますので、お一人での乗車が可能な方を対象とさせていただきます。

富山県・アルビス 中山間地域等 買い物弱者対策モデル実証業務 総合窓口 アルビス八尾店 営業時間 電話 0763-46-7200



5 本県における取組み⑥ 移住・関係人口に関する事業

テレワーカー等を対象としたお試し移住やワーケーションの推進

①お試しテレワーク移住

テレワーカーのお試し移住(1~3か月程度)に係る費用※を助成

※宿泊費、住居費、交通費、コワーキングスペース代、引越代等

- ・助成率1/2、上限30万円/人(10万円/月)
- ・地域交流についてのコーディネートも実施

②ワーケーション

- ・専用サイト「めぐるとやま」
- ・ワーケーション体験ツアー(3泊4日)
- ・首都圏等向けセミナー
- ・市町村、民間事業者向けワークショップ
- ・県内でワーケーションを実施する県外企業に宿泊費を助成(助成率1/2、上限1人1泊5,000円)

オンラインコミュニティ(関係人口)の形成

③とやまとつながる若者オンラインコミュニティ(T-ROOM)

全国の富山を想う仲間とオンライン上で交流し、多彩なオンラインイベントを実施

- ・Facebookグループによる会員同士の情報発信・交流
- ・オンラインセミナー・イベントの開催
- ・富山での意見交換会・交流会

④関係人口創出講座「とやまつながるラボ」

富山県との関わり方(地域づくりや地域の課題解決を考えたい)を発見するオンライン関係人口講座

- ・座学、フィールドワーク、発表会・交流会

5 本県における取組み⑦ 富山サテライトオフィス誘致プロジェクト事業

現状

自治体が関与したサテライトオフィス開設状況

富山県：5社（最多は北海道の86社）

（出展：総務省「地方公共団体が誘致又は関与したサテライトオフィスの開設状況調査」（令和2年度末時点））



サテライトオフィス（徳島県）

R3年度1社が
新たに進出済み

地方創生テレワーク交付金による取組

- ・自治体や民間企業等による、施設整備・誘致活動を国が支援
- ・全3回募集に対し、県内で6事例エントリー（交付決定済6か所）



旧新川保育所（立山町）

【例】立山町

- ・旧新川保育所をトライアルオフィス、コワーキングスペースとして改修
- ・企業に対し、低コストなお試し型のサテライトオフィス進出を誘致し、本格的な地元定着につながるよう地元官民協働組織で支援

事業概要

官民が一体となって地域の活性化やイノベーション創出に有効なサテライトオフィスの誘致に取り組む！

(1) 誘致推進体制

①市町村の誘致活動の強化 ※14市町が誘致方針策定済

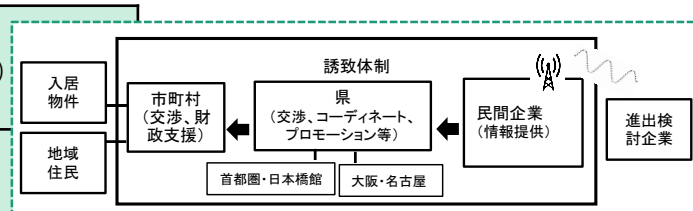
- ・(株)あわえのアドバイスによる効果的なPR方法の習得(あわえによる市町村研修)
- ・県内での誘致成功事例の共有

②県による誘致情報発信・企業情報収集

- ・特設サイトにおいて、各自治体の誘致テーマ・お試しオフィスの紹介や、進出企業の取材記事等の情報を発信
- ・民間企業、富山県人会等からの情報収集、人脈づくり

③企業との面談・交渉

- ・あわえからの紹介企業や、特設サイト経由で問合せのあった企業と接触、市町村へ紹介



(2) 財政支援

補助金名・概要	補助率・補助上限	実施主体
①サテライトオフィス等誘致活動費補助金 説明会出展や見学会開催に係る経費を支援	補助率:1/2 上限:50~40万円	市町村
②まちづくり総合支援事業を活用 市町村が設置するお試しサテライト整備費を支援	補助率:1/3 上限:2,000万円	市町村
③サテライトオフィス高度無線環境促進補助金 オフィスの無線化に必要な光回線整備費用のうち伝送路整備や回線工事費用を支援	補助率:1/3(中山間1/2) 上限:100万円	市町村 三セク
④サテライトオフィス等施設整備補助金 進出企業が行う入居物件の新築や改修の経費を支援	補助率:1/2 上限:250万円(中山間300万円)	進出企業



マッチングイベント(H30.5)



サテライトオフィス整備(上市町)